

# 千葉県社保協通信

2021年度 No.19 2022年 3月 31日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉セカビル 3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール [syaho2006@star.ocn.ne.jp](mailto:syaho2006@star.ocn.ne.jp)

県社保協・消費税廃止連絡会・憲法共同センター

**活かそう 憲法 !!**  
**軍事費削って 暮らしに回せ**  
**ウクライナに平和を !!**  
**ロシアの即時撤退を求めます**



3月25日(金)12時~13時、JR千葉駅そごう側通路にて、「ロシアのウクライナ侵略は許さない!!」と支援募金と「憲法改悪を許さない全国署名」、「安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康を守るための署名」、「消費税の5%への引き下げを求める署名」への協力を呼びかけました。

- ・土建6・労連2・自治労連2・新婦人2・千商連1
- ・国民救援会1・共産党1・県社保協1
- 8団体16人が参加しました。

ことではないでしょうか」「一緒に声をあげましょう」などと訴えました。

参加者は次々にマイクを握り、「平和を脅かすロシアの侵略は私たちにとって決して他人ごとではありません」「岸田政権は過去最高の軍事費を計上し、軍事力の拡大をすすめています」「憲法をないがしろにする軍事力拡大は絶対に許せません」「今日本がすすむべき道は、憲法9条を生かした外交に力を入れ、国民のいのちと暮らしに目を向けた支援を強める

小学生の時に東京大空襲を経験したという女性は「川一面に浮いた死体が今でも目に焼きついています。戦争は絶対にダメ!!」と憲法改悪反対に署名。

また、署名をした後「ありがとう。頑張って!!」と励ましの言葉をかけていく男性もいました。

ウクライナ支援募金は15,963円、「憲法署名」22筆、「いのち署名」3筆、「消費税署名」1筆が寄せられました。

## 75歳以上の医療費窓口負担

**知って 知らせて 怒り広げよう**  
**「2割化」まだ止められる!!**  
—年金者組合美浜区支部学習会—



テーマは「医療費窓口負担2倍化」は本当か?  
開会あいさつは木村敏夫支部長  
-写真左-

29日(火)午後、年金者組合美浜区支部が千葉市内で開催した学習会には21人が参加しました。

「いのち・健康・人権を脅かす75歳以上医療費2割化は中止を!」と題して藤田まつ子県社保協事務局長が講演。10月から窓口負担が2倍化されると約370万人が2割負担となる。①現役世代の負担軽減を口実にしつつもその効果はわずか月30円

程度。②コロナ禍で疲弊する高齢者の負担増は受診控えにつながる懸念がある。③国会審議を経ずに2割負担の対象者を政令によって広げることができるなどの問題点を指摘。「後期高齢者医療制度」の狙いは「医療費抑制」であり、「窓口負担」は「自己責任」の制度化。「国民皆保険」ならばすべての世代でお金の心配なく窓口負担を引き下げること。そのために大企業の法人税率と富裕層の所得税率の上限引き上げで国の負担を増やすことが必要と話しました。

## ~憲法9条・13条・25条を活かす社会に 参議院選挙をその一歩に~

2008年「後期高齢者医療制度廃止法案」が参議院で可決し、翌年の政権交代につながった日本列島騒然となった制度発足当時の運動を振り返り、7月の参議院選挙にむけ、地域からの運動を広げ、市民と野党の共闘を發展させ、「2倍化中止」を共通施策にして闘うことを呼びかけました。